

糖尿病地域連携パスについて

・連携の意義と目的

- ① 糖尿病の重症化や合併症を防止し、健康寿命を延伸することを目的に、糖尿病患者・予備群を対象として、かかりつけ医と専門医[※]（診療所）・二次医療機関（病院）、健康づくりサポートセンター、眼科医・腎臓専門医・歯科医等の合併症専門医、福岡市医師会、福岡市が良好な連携を図る。
- ② 本連携により、患者は、複雑化した糖尿病治療の中で、最も適した治療、アドバイスを受けることができ、かつ、かかりつけ医機能の強化を図る。
- ③ 専門医（診療所）・二次医療機関（病院）等へ紹介された患者は、確実に紹介元であるかかりつけ医へ逆紹介を行う。
- ④ 福岡市医師会と福岡市が連携して、上述の目的達成のため、収集したデータを有効活用する。

※ここでいう専門医とは、認定糖尿病専門医の資格を有する医師または認定専門医と同等程度の知識と経験を有する医師とする。

・福岡市糖尿病医療連携体制イメージ

糖尿病患者が良い療養生活を送るためには、糖尿病が早期に発見され、適切な治療・管理を継続することが重要である。

